

授業科目：口腔診断学，ペインクリニック学

学修目標

口腔顔面痛を歯科の立場からだけでなく、神経学的な見地から診る力をつける。痛みの種類の概念を理解し、病態から治療法を導くことを学ぶ。慢性痛とは何かを理解し、歯原性疼痛と非歯原性疼痛の鑑別診断を学ぶ。診断力を高め、炎症性疾患、神経障害性疼痛、特発性口腔痛の治療方針を明確に示すことができる。

■教科書： 口腔顔面痛の診断と治療ガイドブック（医歯薬出版）

■参考書：

■WiAワ： 今村 佳樹 月曜日 17:00～18:00

岡田 明子 月曜日 12:00～13:00

野間 昇 月曜日 17:00～18:00

篠崎 貴弘 月曜日 17:00～18:00

■成績評価： 受講状況および口頭試問

■注意事項： 開講日、開講時間は教員と履修者の協議のうえ、変更する場合もある。

■準備学習： 教科書を熟読しておくこと。

授業日・担当者	テーマ	具体的内容
第1回10月11日（金） 今村 佳樹	Introduction 痛みの概念	<ul style="list-style-type: none">・ 痛みの定義を述べることができる。・ 急性痛と慢性痛の違いを説明できる。
第2回10月18日（金） 岡田 明子	疼痛の発症機序（1）	<ul style="list-style-type: none">・ 疼痛の伝導路を述べることができる。・ 痛みの調節機構について理解する。
第3回10月25日（金） 岡田 明子	疼痛の発症機序（2）	<ul style="list-style-type: none">・ 神経伝達物質について述べることができる。
第4回11月1日（金） 篠崎 貴弘	疼痛の発症機序（3）	<ul style="list-style-type: none">・ 中枢における痛みの受容を理解する。
第5回11月8日（金） 今村 佳樹	疼痛の評価と分類	<ul style="list-style-type: none">・ 疼痛の程度と性質の評価法について学ぶ。・ 口腔顔面痛の分類を述べることができる。・ 感覚と運動機能、反射の診査を理解する。・ 脳神経の種類とそれぞれの機能を理解する。
第6回11月15日（金） 今村 佳樹	侵害受容性疼痛・炎症性疼痛の種類	<ul style="list-style-type: none">・ 体表痛と深部痛（解剖学的特徴）を理解する。・ 外傷、炎症による疼痛とは何かを理解する。
第7回11月22日（金） 岡田 明子	侵害受容性疼痛 —深部痛	<ul style="list-style-type: none">・ 口腔周囲組織からの疼痛を説明できる。・ 咀嚼筋・頸部構造物の疼痛を説明できる。・ 関連痛を説明できる。
第8回11月29日（金） 岡田 明子	神経血管性頭痛、 血管性顔面痛	<ul style="list-style-type: none">・ 頭痛の種類と臨床症状を説明できる。

授業日・担当者	テーマ	具体的内容
第9回12月6日(金) 野間 昇	神経障害性疼痛 (特発性神経痛)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特発性神経痛の発症機序を説明できる。 ・ 特発性神経痛の症状, 治療法を理解する。 ・ 有痛性三叉神経ニューロパチーの病態と神経症状を理解する。
第10回12月13日(金) 野間 昇	神経炎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯状疱疹と帯状疱疹後神経痛の病態, 診断, 治療法について説明できる。
第11回12月20日(金) 野間 昇	麻痺・痙攣・運動失調	<ul style="list-style-type: none"> ・ 末梢性・中枢性顔面神経麻痺を理解する。 ・ 片側顔面痙攣, ジストニアを理解する。
第12回1月10日(金) 篠崎 貴弘	精神疾患による疼痛 疼痛における心理的要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 痛みを生じる精神疾患について学ぶ。 ・ 慢性痛と心理的要因を説明できる。
第13回1月17日(金) 野間 昇	疼痛の治療法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペインクリニックに用いる薬物療法について学修する。
第14回1月24日(金) 今村 佳樹	疼痛の治療法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペインクリニックに用いる神経ブロック療法(感覚神経, 交感神経)について学修する。
第15回1月31日(金) 今村 佳樹	総括	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまで学んだ内容を総合的に理解する。